

令和3年度「志教育」実践事例報告

宮城県第二工業高等学校

Ⅰ 第二工業高校ミライ企業図鑑 ～地域の仕事を知ろう！～

宮城県仙台地方振興事務所のご協力をいただき、7月19日（火）から4日間にわたって第二工業高校ミライ企業図鑑を開催しました。この行事は、地域の企業で働く社会人から、経験談や職業観、生き方について直に話を聞くことにより、生徒たちの就業意識を高めるとともに、地域の産業についての理解を深め、生徒たちが就職を考える際のきっかけとなるよう、意識付けを図るものである。

また、電子機械科・電気科それぞれの専門科目の学習や定時制高校といった特色ある本校で、仙台高等技術専門校から、出前授業を併せて実施することで、生徒たちがものづくりについて、さらに理解を含め、進路選択に活かせるよう企画した。

実施内容は以下のとおりです。

実施日	内容	
7月19日(月) 【1日目】	講 話	「働くとは」 働くことに興味を持たせる (株) イエムラ 課長 周 謙 氏 (株) 第一広告社 赤坂 真理絵 氏
7月20日(火) 【2日目】	対 話	「地域企業の社員との対話」 若手社員から仕事の 内容、体験談を聞き、ものづくり企業で働くイメ ージを持たせる。 (株) ティー・ディー・シー 産電工業 (株) 仙台通信機器 (株) 3社
7月21日(水) 【3日目】	出前授業	「技術をさらに磨く」 ものづくりについて、さら に理解を深めるという選択肢 仙台高等技術専門校
7月26日(月) 【4日目】	ま と め	「総括・まとめ学習」 振り返り 産業人材対策課企画班技術主幹 高橋 保幸 氏 石巻キャリア教育推進ネット 事務局長 千葉 千恵 氏

1日目の講話は講師2名による対話形式で実施した。2人の掛け合いにより、生徒たちは働くということについて興味を持って傾聴することができた。

2日目の対話は3社の若手社員から実際の仕事内容や高校時代にやっておけば良かったことなどを教えていただいた。来校いただいた企業の方たちのほとんどが本校の卒業生だ

ったこともあり、楽しそうに話し合う生徒たちの姿を見ることができた。

3日目は仙台高等技術専門校の指導員による出前授業を開催し、高等技術専門校に進学するとどのようなことを学んでいくのかを紹介いただき、進路の選択肢を広げることができた。

最終日の4日目はこの3日間の振り返りとともに、これまでの小学校・中学校時代まで遡って振り返り、自分自身の見つけ直すことができました。

これから、どのように生活していくべきか、将来について多くのことを考えるいい機会となった4日間でした。



2 生活体験発表大会 ～学校生活をとおして得た貴重な体験を発表～

9月7日(水)、体育館で校内生活体験発表大会を開催しました。この行事は、これまでの自分の生活を振り返り、いろいろな体験をとおして感じたことやこれからの自分の生き方を言葉に表して発表するものです。各クラスから選出された代表8名が、自分の生活体験や学校生活で感じたこと、これからの夢や目標について発表しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、大きく変化する生活様式とともに自分自身の将来について考えたことや仲間の大切さ、仕事をするなどで学んだことなど、どの発表も感動と勇気を与える素晴らしいものでした。審査の結果、第1位の生徒が本校の代表として、宮城県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表宮城県大会に出場し、優秀賞(第3位)を受賞しました。

